

持続可能な社会に向けて

生徒が持続可能な社会について実感的理解を持って考えられるように、ESDの視点に立った題材や事例を数多く掲載しています。

多文化共生・共同制作

国際理解について考えられるように、諸外国の生徒作品や美術作品を掲載しています。また、自分の思いを伝え、他者への理解を深める対話的な学びを行う共同制作の題材を2・3下に掲載しています。



1p.18-19「人間っておもしろい」

防災・安全

防災に関わる題材の掲載に加え、防災研究の専門家の先生に本教科書の全面的な校閲をお願いしています。また、人の行動を促すデザインなど、美術の働きを生かして安全性を高める事例を掲載しています。



2・3上p.38-39「ひと目で伝えるための工夫」



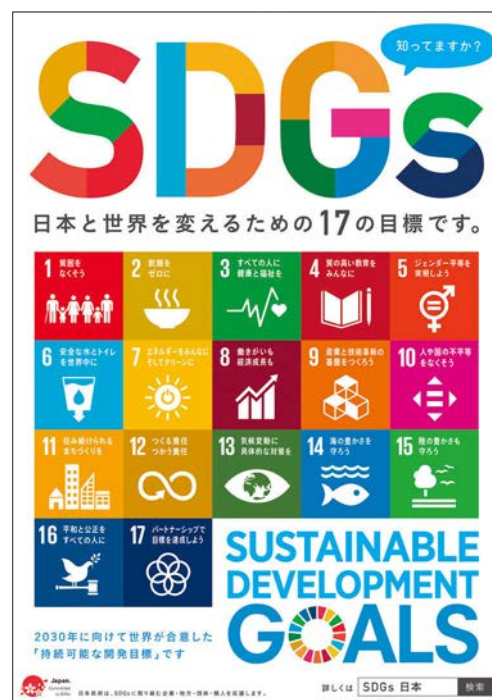
2・3下p.44-45「人が生きる社会と未来」

環境

自然との共生や、環境と美術との関係について考える題材を各学年に掲載しています。



2・3下p.44-45「人が生きる社会と未来」



2・3上p.40-41「その一枚が人を動かす」

伝達のデザインについて学ぶ題材で、持続可能な開発目標(SDGs)を取り上げています。

オリンピック・パラリンピック

エンブレムに込められた作者の思いを考える題材や、一人一人の人生や社会をより豊かにする美術の力について考える題材を掲載しています。



1p.44-45「印象に残るシンボルマーク」



2・3上p.46-47「デザインで人生を豊かに」